

105-248

問題文

薬剤師による適切な指導内容の根拠として正しいのはどれか。1つ選べ。

1. ぶどう膜強膜流出経路からの眼房水流出効果が持続する。
2. 虹彩や眼瞼への色素沈着が起こる。
3. 血漿浸透圧の上昇により眼房水産生が増加する。
4. アドレナリン β 受容体遮断効果が全身に及ぶ。
5. 眼房水産生に対する抑制効果が持続する。

解答

問248：4問249：4

解説

問248

問249 と合わせて解説します。

問249

チモブートルは、「 β 遮断作用」があり、気管支喘息、又はその既往歴のある患者に禁忌です。又、コントロール不十分な心不全などの心疾患も、症状を増悪させるおそれがあるため禁忌です。

問 248 ですが
息苦しさがあった場合に連絡をするよう指導するのが適切と考えられます。

ちなみにですが、同時に点眼する場合は、追加されたチモブートル XE は、ゲル化することにより持続性を実現しています。先に点眼してしまうと、後の目薬がはじかれて、適切に指すことが難しいと考えられます。
従って、処方 2 が後です。

問 249 については「全身性の β 遮断による効果」です。

以上より

問 248 の正解は 4 です。

問 249 の正解は 4 です。

類題